

## 第2回 宇野港宇野地区中長期ビジョン検討会 議事要旨

○ 日時 令和7年11月5日(水)15:00～17:20

○ 場所 玉野産業振興ビル3F 技術研修室

○ 出席者 出席者名簿のとおり

○ 議事要旨

### 1. 開会

### 2. 開会挨拶

- ・ 橋本座長より冒頭の挨拶

### 3. 議事

- ・ 議事に先立ち、(株)妹島和世建築設計事務所の降矢氏及び(有)西沢立衛建築設計事務所の早川氏をオブザーバーとして参加させることについて、了承を得た。

#### (1) 検討会の設置趣旨等について

- ・ 事務局から検討会の設置趣旨及び規約について説明し、了承を得た。

#### (2) 宇野港宇野地区中長期ビジョン(案)について

- ・ 事務局からこれまでの経緯、宇野港における港湾計画での位置付け及び宇野港宇野地区中長期ビジョン(案)について説明。
- ・ 玉野市から同市が過去～現在までに取り組んでいるまちづくりの計画やその効果について説明。

#### (3) 意見交換

(宇野港振興協会 宮原委員)

- ・ 目的地となり、行ってみたいと思えるような宇野港にするべき。

(玉野商工会議所 古山委員)

- ・ 「どのような港を目指していくのか」という点を念頭に置いて議論できればよいと考える。来訪者から得られる収入を港に還元しつつ、人口流出を逆転させていく必要がある。

(玉野商工会議所 加藤委員)

- ・ 玉野は、観光だけではなく、目の前の海がなければ成り立たない、地域に根付いた製造業があることが特色であり、中長期ビジョンには製造業の内容も反映してほしい。

(宇野港魅力向上委員会 伊達委員)

- ・ 全国からピンとくる港にすべき。公共交通網の拡充が合わされば訪日外国人・住民双方にとって便利になる。

(うの港13 山本委員)

- ・ 目に見えて便利になったものがあれば、住民も宇野港に興味を持つと思う。
- ・ 外国人の文化との違いにより外国人とのトラブルがあるため、勉強できる場があるとよい。

(宇野港航路誘致推進協議会 玉置委員)

- ・ 宇野港で具体的な取組をされる方々が描く将来像と中長期ビジョンが合致していることが大切。ま

た、地元の方と訪日外国人が共存できる形が望ましい。

(JR 西日本 栃折委員)

- ・ 中長期ビジョンの検討においては、目指すべき将来像とその達成に向けた手段を切り分けて議論すべき。

(石崎委員)

- ・ 宇野港の目指すべき方向性について、ターゲットやコンセプト等の観点から掘り下げていくことが必要。また、取組を維持する上でどのように投資を呼び込んでいくか議論することも必要。

(玉野市 産業振興部)

- ・ 旅行者にとって魅力的に映る景色と、地域の産業が組み合わせることで、定住が増えていくのでは。

(岡山県 土木部港湾課)

- ・ 宇野港は玉野市のまちづくりと連携した機能が必要。

(橋本座長)

- ・ 意見交換を踏まえ、事務局にてキーとなるコンセプト、それにぶら下がる取組の柱を整理すること。

((有)西沢立衛建築設計事務所 早川氏)

- ・ 観光レガシー実現化業務 新生宇野港 中期・長期イメージ図について説明(デザインの共有)。

(4) 今後の進め方について

- ・ 事務局から今後の進め方について説明。

4. 閉会